

[津波・高潮ステーション 特設展示コーナー] 水害から守る水門が変わる!?

木津川水門の更新事業



図 水門改築位置図(木津川水門)



図 水門改築イメージ図

新水門模型の展示



木津川新水門完成予想模型は、ゲート部分が動き、水門がどのようにして津波や高潮を防ぐのかが見ることが出来ます。

現場材料展示



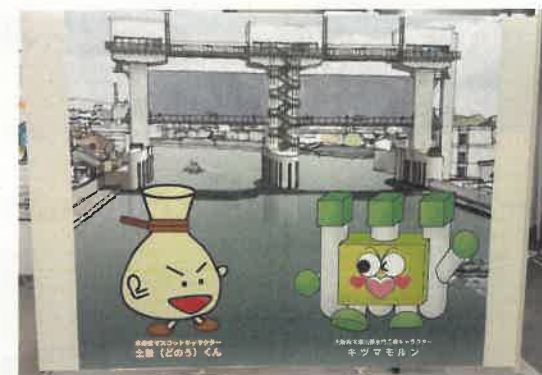
新水門の規模を体感していただくために、実際に現場で使用している鉄筋と鋼管矢板の一部を展示しています。
また、モニターでは、木津川新水門の工事現場の様子を映しており、土木の現場をリアルタイムで見ることが出来ます。

土木工事を体験しよう!



実際に土木工事で重機を初めて操作する方が練習で使用するシミュレーションアプリで土木工事を体験できます。

土囊(どのう)ちゃんとキヅマモルンと一緒に写真を撮ろう!



水防団マスコットキャラクターの土囊(どのう)ちゃんと木津川新水門工事キャラクターのキヅマモルンと木津川新水門を背景と一緒に写真を撮ることが出来ます。

西大阪地域を流れる安治川、尻無川、木津川の河口部には、高潮による被害から市街地を守るため、国内では珍しいアーチ型の巨大な防潮水門(安治川水門、尻無川水門、木津川水門)が建設されており、これらを総称して「三大水門」と呼んでいます。この三大水門は昭和45年の完成以来約50年が経過しており、寿命が迫っていることから、現在、更新事業を進めています。

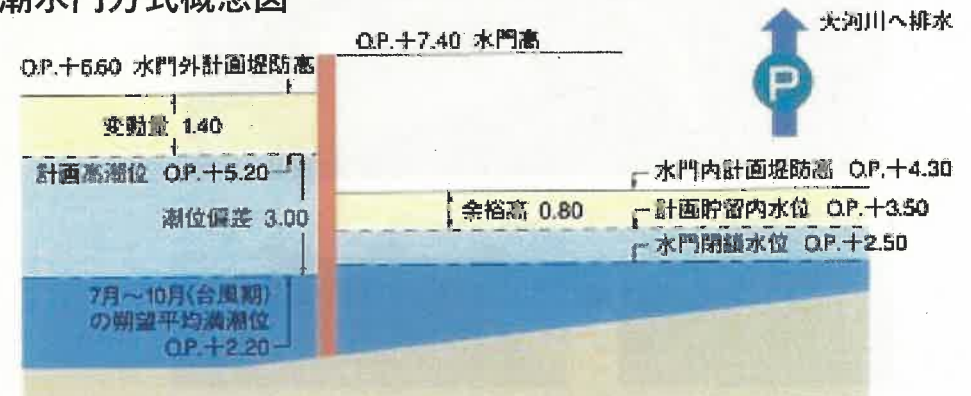
旧淀川筋の防潮水門方式

旧淀川筋の中でも主要河川である安治川、尻無川、木津川においては、船舶の航行を妨げず、強風や地震などの厳しい条件にも有利なことから、国内では珍しいアーチ型の大水門3門が建設されました。（昭和45年完成）

これらの防潮水門を高潮に備えて閉鎖すると、河道内の水位が上昇するため、水門閉鎖時の内水を排水する施設（毛馬排水機場）が建設されました。



防潮水門方式概念図



毛馬排水機場

（排水能力は毎秒330立方mで、甲子園球場なら約30分で満杯にすることが出来ます。この施設は、寝屋川流域の洪水対策としての機能も併せもっています。）



アーチ型水門（安治川水門） 赤色は水門閉鎖時を示す

